

シリーズ: 田中昌人初代所長の没後20年を
研究所の更なる進展とするために

その5 「階層-段階理論」と 自閉症スペクトラム研究

講師 **荒木穂積さん** (人間発達研究所副所長)



日程 2026年**4月19日**(日)10時~12時

開催形態 **対面(会場: コラボしが21)とライブ配信** 録画配信もあります

参加費 一般 2,000円 / 会員 1,300円 / 25歳以下会員 500円

※1999年4月2日以降生まれの会員

申込み 研究所HPのリンクまたは、右のQRコードより→



荒木穂積さん プロフィール

京都府舞鶴市生まれ。1973年京都大学教育学部卒業、1978年京都大学大学院教育学研究科博士課程中途退学。平安女学院短期大学附属幼児教育研究所を経て、1990年から立命館大学産業社会学部。2015年3月退職。立命館大学名誉教授。

大学院時代に重症心身障害児施設第1びわこ学園で心理判定員として、医療法人京都保健会吉祥院病院・右京病院小児科で発達相談員として勤務。

人間の発達段階メカニズムの研究と発達保障の基礎理論をつくりあげること、発達診断法の開発、自閉スペクトラム症児・者の療育プログラム開発を研究課題としてきた。2006年より人間発達研究所副所長。

荒木穂積 「階層-段階理論」と自閉症スペクトラム研究——田中昌人・田中杉恵は自閉症をどのようにとらえようとしたか?—— 『人間発達研究の創造と展開』 2016 群青社

主な著書

共著 『主体性をはぐくむ障がい児保育』2020 文理閣

『新しい発達診断法開発プロジェクト』2017 人間発達研究所

『療育プログラム開発の20年』2023 立命館大学人間科学研究所 他



主催
お問い合わせ

人間発達研究所

電話 077-524-9387

メールアドレス j-ih63su@j-ihd.com

入会フォーム